

2020.03.05

福岡県糸島市・井原山(いώραやま)983Mの

サツマイナモリ、コチャルメルソウ、ホソバナコバイモ、ヤマリソウ

(キトク橋登山口～アンノ滝～石灰岩露岩地帯～山頂～急坂～水無登山口(デポ地))





7:36
キトク橋駐車場を出発



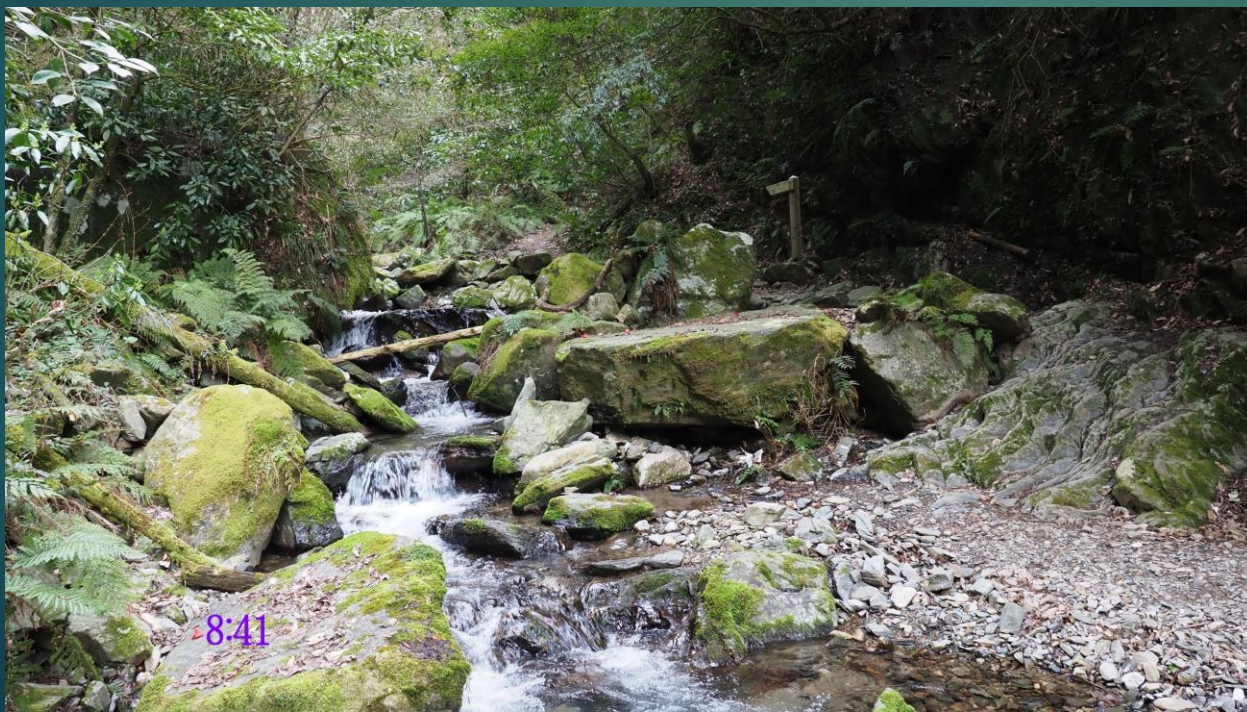
7:39 現在地264m



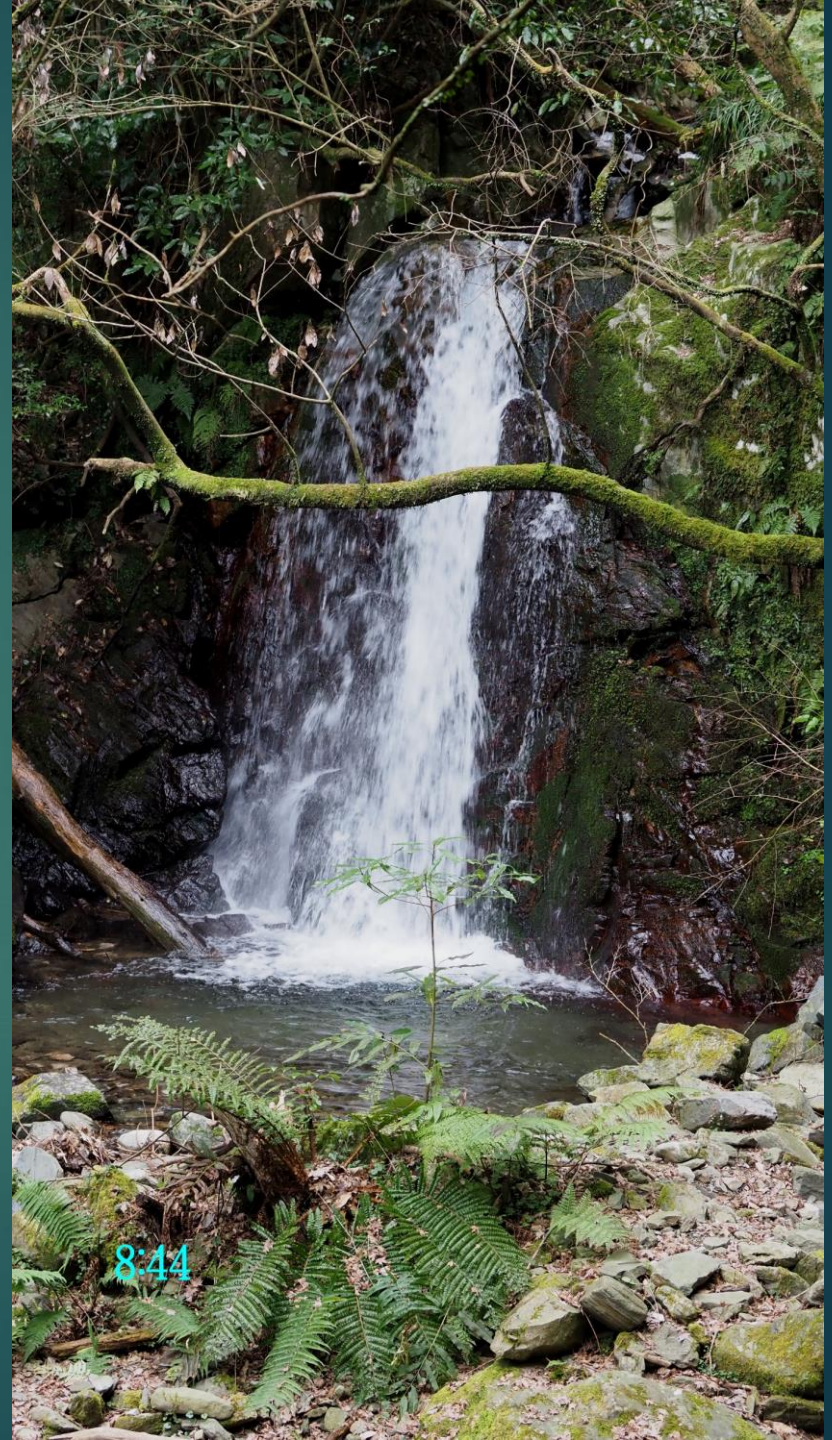
7:39



8:33 林道出合い



8:41



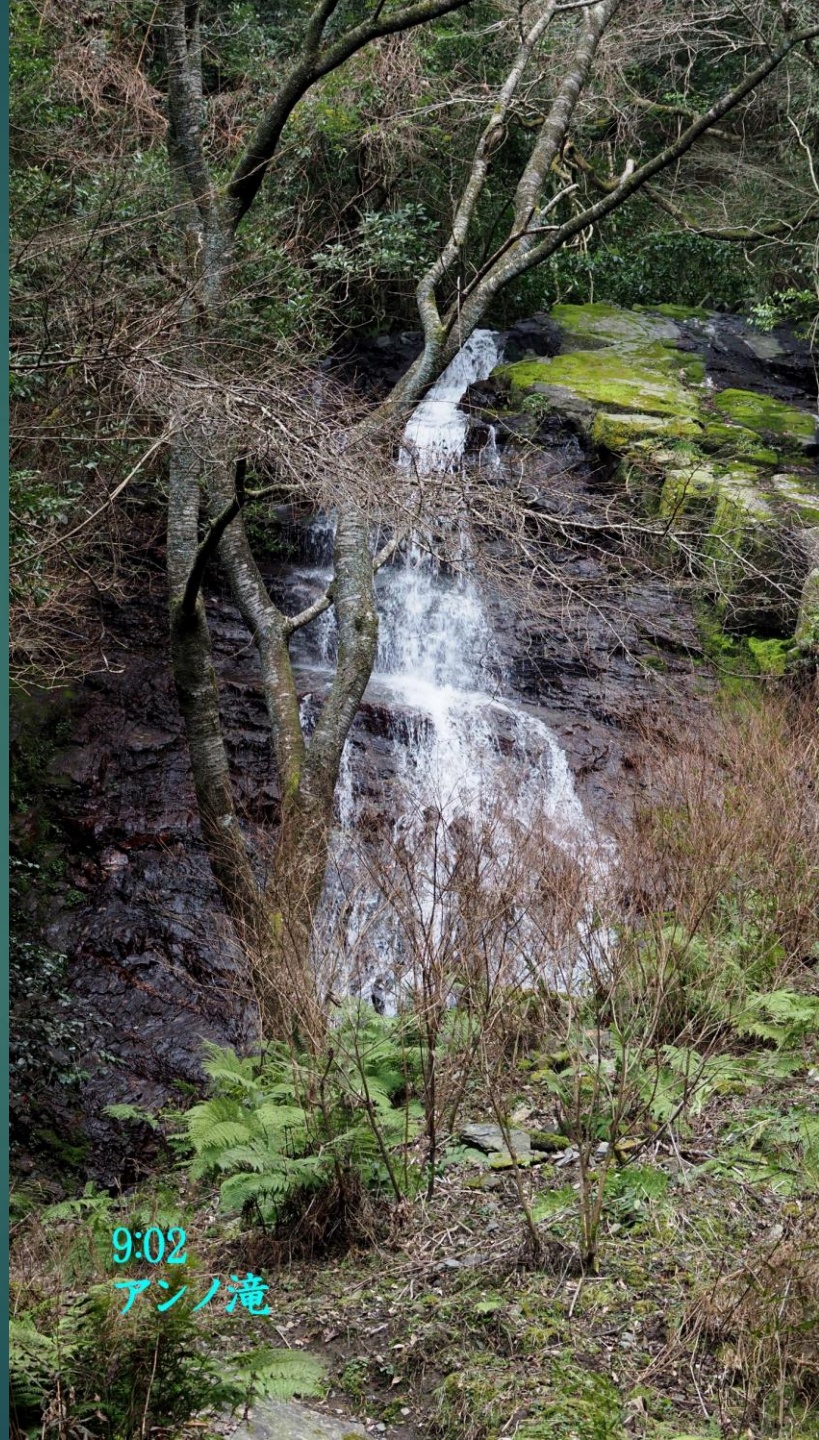
8:44



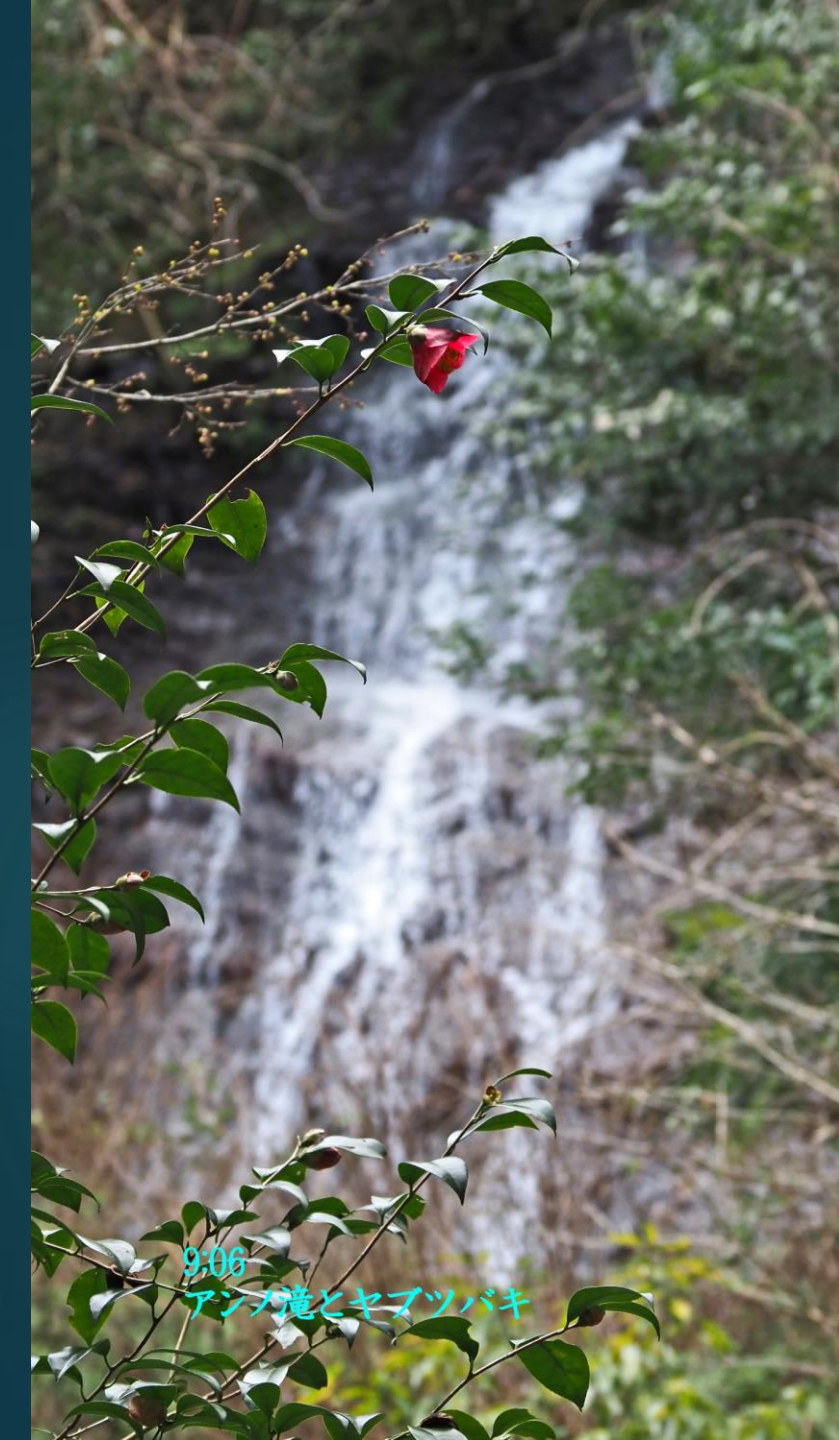
8:49



9:02
アンノ滝



9:02
アンノ滝



9:06
アンノ滝とヤブツバキ



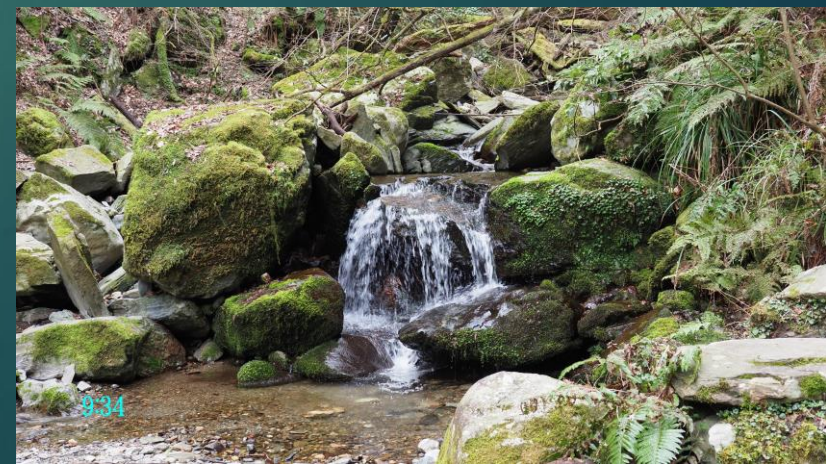
9:16
アンノ滝



9:26



9:28



9:34





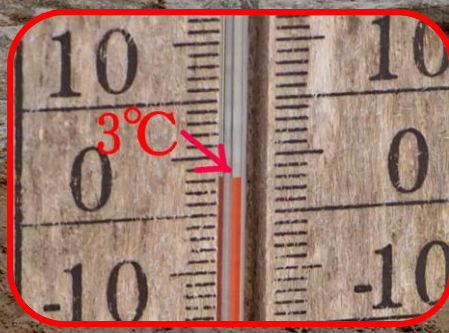
11:01

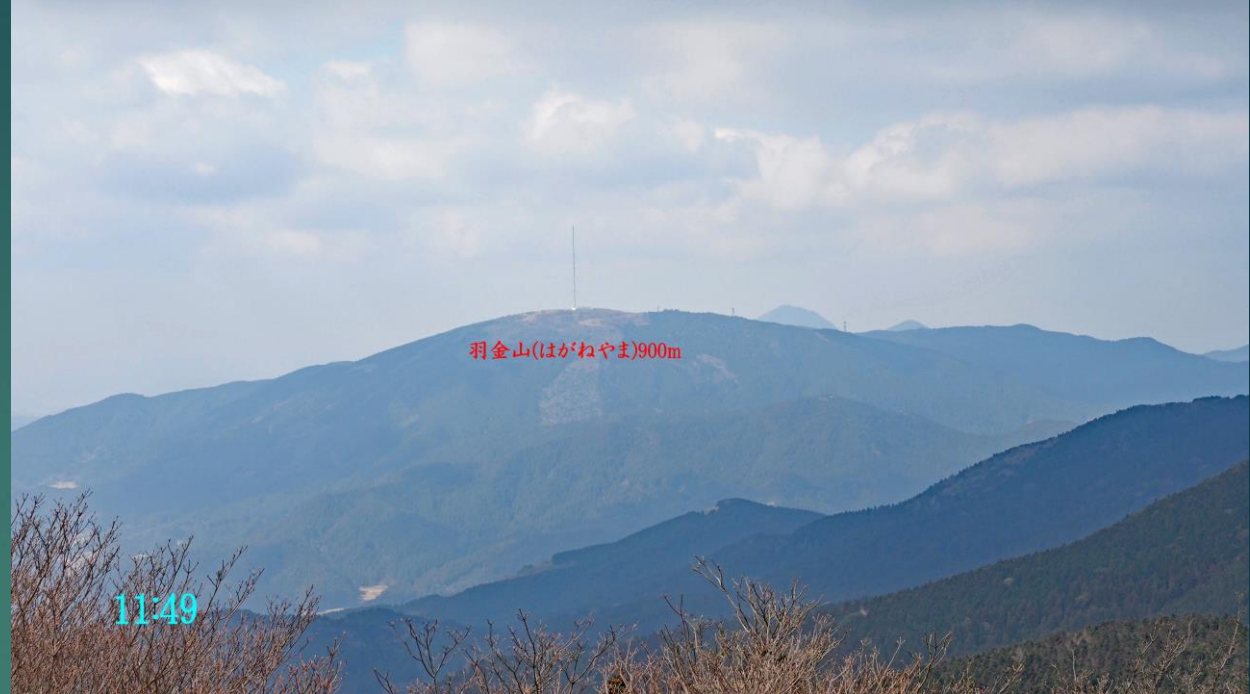


11:02



11:47





背振山(せぶりさん)1055m



12:17

可也山(かやさん)365m



12:17

井原山(いわらやま)983m

12:21



14:23 アンノ滝分岐に戻る



こうぞう岩



14:35

新村分岐



14:37



15:09



15:17



水無鍾乳洞



15:18



15:22 デポ地の水無登山口に到着
7時間50分の行動時間

井原山（いώραやま）983mの植物



ヒメウズ(姫烏頭)
キンポウゲ科



タチツボスミレ(立坪堇)
スミレ科




ムラサキケマン(紫華鬘)
ケシ科



フユイチゴ(冬莓)
バラ科



ウメ(梅)
バラ科 落葉高木



コガネネコノメソウ
(黄金猫の目草)
ユキノシタ科



サツマイナモリ(薩摩稻森)
アカネ科




アオキ(青木)
アオキ科



ヤブラン(藪蘭)
ユリ科



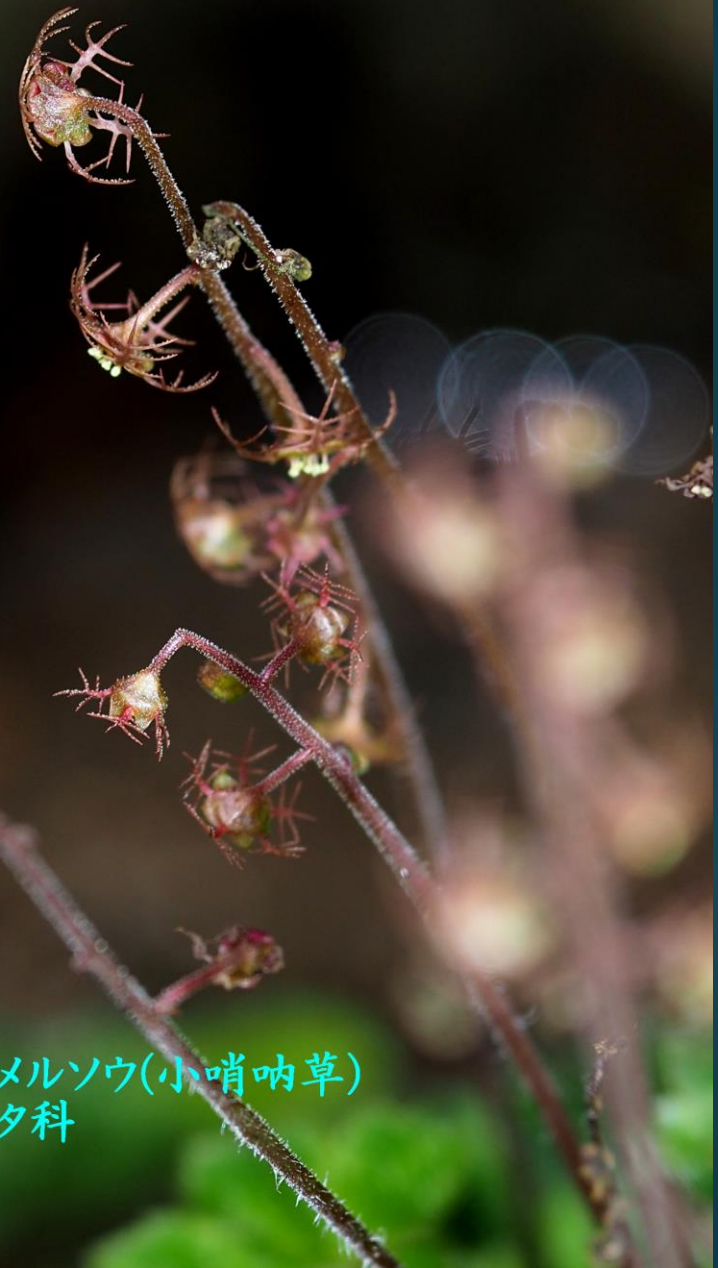
ツクシショウジョウバカマ
(筑紫猩々袴) ユリ科



ツクシショウジョウバカマ
(筑紫猩々袴) ユリ科



ユリワサビ(百合山葵)
アブラナ科



コチャルメルソウ(小哨唸草)
ユキノシタ科



フウロケマン(風露華曼)
ケシ科



フキ(落)
キク科



アブラチャン(油瀝青)
クスノキ科 落葉低木



ヤブツバキ(藪椿) ツバキ科



コバノミツバツツジ(小葉の三葉躑躅)
ツツジ科 落葉低木



ホソバナコバイモ
(細花小貝母) ユリ科



ホソバナコバイモ(細花小貝母)
ユリ科



ホソバナコバイモ
(細花小貝母) ユリ科



アブラチャン(油瀝青)
クスノキ科 落葉低木



コチャルメルソウ
(小哨唸草)
ユキノシタ科



ユリワサビ(百合山葵)
アブラナ科



コガネネコノメソウ(黄金猫の目草)
ユキノシタ科




コガネネコノメソウ
(黄金猫の目草)
ユキノシタ科



ホソバナコバイモ
(細花小貝母) ユリ科



サイハイラン(采配蘭)
ラン科



アブラチャン(油瀝青)
クスノキ科 落葉低木



ヤマリソウ(山瑠璃草) ムラサキ科



ヤマリソウ
(山瑠璃草)
ムラサキ科



ヤマリソウ(山瑠璃草)
ムラサキ科



ヤマリソウ(山瑠璃草)
ムラサキ科



ヤマリソウ
(山瑠璃草)
ムラサキ科

本種は日本では最も古くから用いられた
染料であるとされている。



ヤマアイ(山藍)
トウダイグサ科



ヤマアイ(山藍)
トウダイグサ科



ニリンソウ(二輪草)
キンポウゲ科

ニリンソウはこれから



キバナノアマナ
(黄花の甘菜)
ユリ科



ホソバナコバイモ
(細花小貝母)
ユリ科



コチャルメルソウ(小哨唳草)
ユキノシタ科



ホソバナコバイモ
(細花小貝母)
ユリ科



ツクシショウジョウバカマ
(筑紫猩々袴) ユリ科



ツクシショウジョウバカマ
(筑紫猩々袴)
ユリ科



ツクシショウジョウバカマ
(筑紫猩々袴)
ユリ科

END